

令和 7 年度 第 2 回湯河原町新庁舎整備検討委員会 会議録

日時：令和 8 年 3 月 31 日（火）

午前 9 時 58 分～午前 10 時 32 分

場所：役場第 1 庁舎 3 階議会協議会室

〔出席者〕

新庁舎整備検討委員会委員	梶田佳孝、鈴木研一、杉山修、高橋則吉、布施谷日出一、川口勝文、二見朋香、秋山秀明、室伏学、石田浩二
町（事務局）	二見参事兼総務課長、北村係長、棚田主事

〔内 容〕

1 開 会

皆様おはようございます。

定刻前ですが、出席を予定されている皆様お揃いですので、ただいまから「令和 7 年度第 2 回湯河原町新庁舎整備検討委員会」を始めさせていただきます。

本日はお忙しい中またお足元の悪い中ご参加をいただきまして、誠にありがとうございます。

それでは開会にあたりまして、委員長にご挨拶をお願いいたします。

2 委員長あいさつ

皆さんおはようございます。

1 回目の委員会を 9 月 3 日（水）に行い、その後 11 月 28 日（金）にプロポーザルが行われ 1 社ではございますが、良い提案をしていただいた株式会社パスコ横浜支店が選定され、本日 2 回目の委員会は基本構想についてということでございますので、是非色々な角度から忌憚のないご意見をいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。

3 議題

【委員長】

それでは引続き進行をさせていただきますので皆さまよろしくをお願いいたします。

まずはご覧のとおり、委員 12 名のうち、過半数以上が出席されていることから、要綱第 6 条第 2 項の規定により、委員会が成立していることをご報告させていただきます。

(1) 審議事項 ア湯河原町新庁舎整備基本構想について

【事務局】 資料No.1 に基づき説明。

【委員長】

説明が終わりました。「ア湯河原町新庁舎整備基本構想について」につきまして、ご意見・ご質問がございましたら、お願いいたします。

【委員長】

参考資料②の現庁舎以外の青い丸は公共施設でしょうか。

【事務局】

参考資料②の一番右側の青い丸については湯河原町民体育館周辺、ピンク色の箇所上側は、湯河原町商工会館周辺、下側については万葉荘になります。こちら4箇所をお示しさせていただいた理由といたしましては、令和4年度に行いました基礎調査で、町有地の中で新庁舎が建てられそうな場所という形で調査結果が出た部分をお示しさせていただいたものでございます。実際の町民アンケートにつきましては、参考資料②と比べて現庁舎以外は、中央エリア、駅周辺エリア、土肥地区とエリアを濁した形でアンケートを行っております。現在はアンケートで一番希望が多かった現庁舎、次に駅周辺と町民からのご要望が多かった2箇所について、進めているところでございます。

【委員】

スケジュールの件につきまして、調整中とお話をいただきましたがエンドはいつでしょうか。

【事務局】

エンドは契約期間の令和9年3月25日までとなります。

【委員長】

全体としては遅れてはいないということですかね。

【事務局】

はい。町側の考えといたしましては、候補地が建設可能か調べてから、基本方針や複合化等を決めていく形で現在取り組んでいるところでございます。

【委員】

新庁舎が建て終わるまでのエンドはいつでしょうか。

【事務局】

今の時点で最終的なエンドは決まっていない状況でございます。

【委員】

町民アンケートにつきまして、駅周辺など具体的に明記しなかった理由は何故でしょうか。

【事務局】

限定的に場所を明記してしまうと、その場所ありきで考えが進んでしまうことを町側としては懸念していましたので、エリアという形で提示いたしました。

【委 員】

アンケートの結果では現庁舎が多いという結果でしたが、このようなアンケートの取り方をすれば、現庁舎になるのが誘導アンケートではないかと受取られます。併せて現庁舎では、今お話しがあったように非現実のように感じるのですが、他の検討などは現段階では出てきてないということでしょうか。

【事務局】

そのとおりです。

【委 員】

それは完全誘導としか思えないような気がします。先程お話しのとおり高低差や、仮庁舎の費用など余分な費用がかかると思います。どこか違う場所に建てればこのようなコストもかからないと思うので、検討していただければと思います。

【事務局】

はい。ありがとうございます。町側としても現庁舎の場所を誘導したつもりはなく、明確にアンケートの時点で場所をお示しできるのが現庁舎しかなかったので、このような形でアンケートを行いました。まず現庁舎から進めていますが、現在駅周辺についても同じように進めているところでございます。その他候補地についても順々に進めさせていただければと思っております。

【委 員】

規制の説明は受けましたが、候補地の中で災害の区域が指定されていますが、土砂災害等は考えないのでしょうか。

【事務局】

現庁舎は特段ありませんが、万葉荘であれば河川の洪水浸水エリア、駅周辺ですとレッドゾーンではありませんが、城堀からの土砂災害のイエローゾーンにかかる場所もございますので、今後災害区域等も併せて考えながら検討を進めさせていただきます。

【委 員】

役場だけではなく消防署や図書館も老朽化が進んでいる状況で、1箇所に集めてまとめて建替える考えなどがありますか。

【事務局】

町側としても仕様のなかで考えておりまして、新庁舎に求める機能や規模、複合化、集約化についても併せて検討を進めてまいります。

【委員長】

用途の変更を1種から2種になると、全体を変えるのか、一部だけなのか検討協議が必要だと思いましたが、今のところどのようなお考えでしょうか。

【事務局】

今回2パターンをお示しいたしましたが、第2種住居地域に変更するのは現実的ではないと考えております。役場だけを第2種にはできませんので、エリア指定をすると現

在住んでいる方々に影響が出てきます。現実的なお話をさせていただきますと、近年開成町役場、県西総合センターで建替えがありましたがどちらも、建築基準法 48 条の許可を得て第 1 種住居用途地域での建替えを行っております。次の 2 つの施設で通ったから当町でも通るとは限らないですが、こちらの可能性の協議に重点を置きたいと考えております。

【委員長】

今のところ比較は 4 箇所でしょうか。

【事務局】

現実的な面積からすると、図書館や消防署であるとかかなり手狭でこの 4 箇所が面積的には満たしているが、先程のお話しのとおり災害区域や、万葉荘エリアは公共交通が通っていないなど、様々な面での考慮、検討を進めていかなければならないと思います。

【委 員】

2 基本構想策定業務（4）アに現状の課題の整理とありますが、現状の課題はどこかにリストアップされているのでしょうか。

【事務局】

現在委託業者に庁舎の図面などをお渡しして見ていただいているところで、現状の庁舎の課題と本日ご説明させていただいた現庁舎での建替え、駅周辺での建替えについての現状と課題の整理についてもこの部分でやっております。

【委 員】

2（4）イ以降のところの部分を含めた内容が課題になっているということでしょうか。

【事務局】

まずはどこで現実的に新庁舎が建てられるのかを重点的に進めているところで、基本理念、基本方針までは入っていない状態でございます。

【委員長】

株式会社パスコですから様々な電子データを使って分析されているのでしょうか。

【事務局】

この間は役場周辺の高低差等の調査測量を行っていただき、次は駅周辺に取り掛かることとなっています。

【委 員】

株式会社パスコは基本構想等を専門に行う会社でしょうか。

【事務局】

プロポーザルを行うにあたって、庁舎の基本構想の実績がある業者で募集をさせていただいた中で選定された業者ですので、具体的な実績のある業者です。

【委員長】

計画系のコンサルタントの大手ですね。GISや電子化、データを長年行っている業者ですので、様々な分析をしていただけるのではないのでしょうか。

【委員】

プロポーザルを行って、1社しか手が上がらなかったのはハードルが高かったからでしょうか。

【事務局】

そこに関しては、何故手が挙がらなかったのかはわからないところでございます。1社お問い合わせはいただきましたが、結局手が上がりませんでした。周知の方法としては町のホームページのトップページに掲載、建通新聞という建設業界の方々が見られる新聞にも掲載を行い、業界の方々にも興味があれば見られる機会があったところがございますけどその中で1社しか手が挙がらなかったという状況でございます。

4 その他

【委員長】

その他ですが、委員の皆さま何かございますでしょうか。

【委員】

特になし

【委員長】

次回は何月頃を予定されていますか。

【事務局】

5月下旬から6月上旬頃に開催したいと考えています。

5 閉会

【委員長】

それでは以上をもちまして、令和7年度第2回湯河原町新庁舎整備検討委員会を閉会いたします。本日は様々なご意見どうもありがとうございました。

以上